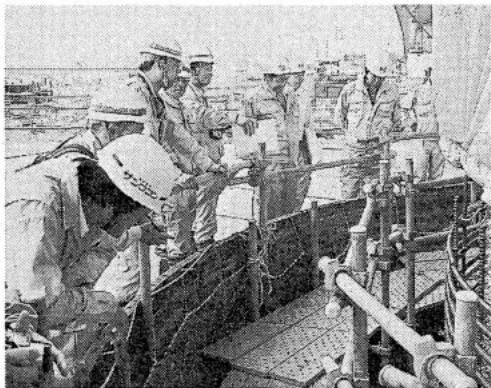


超高強度繊維PC型枠など学ぶ

北陸道手取川橋補強工を見学

クソ会
ン断士
井診
福県
リ断



福井県コ
ンクリート
診断士会は
5日、北陸
自動車道手
取川橋補強
工事の現場
見学会を開
催した。石
川裕夏会長
ら参加した
会員22人
は、「ダク
タル」と呼ばれる超高強
度繊維PC型枠の施工状
況や方法などを実際の現
場で学んだ。写真。

ダクタルは、国内でも
施工事例が少ない。通常
のコンクリートに比べ圧
縮強度が高く、摩耗に強
い。高い密実性が塩分や
酸素などの浸透を抑え、
結果的に耐久性が増す。
同橋の橋脚は手取川河口
(白山市美川)に位置し、

海岸侵食の影響が大きい
ため採用された。

現場事務所で、工事を
発注した中日本高速道路
金沢支社の松田健治氏が
施工目的を説明し、請け
負った東洋・金下JVの
担当者が概要や特徴を解
説。河口の現場に移動
し、橋脚に設置されたダ
クタルなどを見学した。